

国際モレキュール型プログラム募集(2010 年度追加募集)

京都大学基礎物理学研究所では 2007 年度から認められた特別教育研究経費(拠点形成)「クォーク・ハドロン科学の理論研究の新たな展開を目指す国際共同研究プログラム」により、以下のような国際モレキュール型プログラムを募集します。

1. 募集内容 2010 年度に実施の計画

国際モレキュール型プログラムは、国際的な研究交流・共同研究のための研究者招へい事業です。応募には以下の条件を満たしている必要があります。

A. 予算は 100 万円を上限とします。

B. 期間は最低 2 週間です。

C. 招へい者数は 2 名以上。コアとなる被招へい者(1 名以上)については、海外からの招へいであること、および、滞在期間が 2 週間以上であること、が必須条件です。それ以外の被招へい者については、国内からの招へいでも、滞在期間が 2 週間未満でも構いません。

なお、国際滞在型研究会開催期間(*1 参照)は滞在型研究会が優先されますのでご注意ください。

(*1 <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~yipqs/workshop.html>)

2. 提出書類

- 国際モレキュール型プログラム申請書
- 長期滞在(1ヶ月以上)を希望する場合は、その理由と期間中の研究計画(およその時間順序に従って、別紙に 400 字以上で記して下さい。)
- 今回の訪問に関連した論文 1 編のコピー(あれば)

3. 世話人

運営の都合上、できる限り世話人に基研所員を含むようにお取り計らい下さい。所員が世話人に含まれない場合には、滞在型プログラム実行委員(*2)と連絡をとり、担当実行委員を決めて下さい。

(*2 <http://www2.yukawa.kyotou.ac.jp/~yipqs/org.html>)

4. 応募方法

可能な方は e-mail による申請をして下さい。滞在型プログラムホームページ(*3)より申請書をダウンロードしてください。(*3 <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~yipqs/index.html>)

送り先:

`yitp_apply{AT}yukawa.kyoto-u.ac.jp`

{AT} を@に置き換えてご利用下さい。

郵送の場合は、封筒の表に「国際モレキュール型プログラム応募」と明記して下記にお送り下さい。応募後 2 週間以内に受理した旨の連絡が届かない場合には、共同利用事務室にお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学基礎物理学研究所共同利用事務室
TEL 075(753)7008 FAX 075(753)7010

5. 締切 2010 年 3 月 9 日(火)(必着)

(2010 年度中では、2010 年 5 月末に予定している共同利用研究計画募集にて、もう一度募集を行います。2011 年度の国際モレキュール型プログラムは、2010 年 11 月、2011 年 5 月締切(予定)の共同利用研究計画募集にて募集します。)

6. 計画決定 滞在型プログラム実行委員会、および基礎物理学研究所共同利用委員会議長団会議で審議決定し、結果を e-mail でお知らせします(結果を決定次第知りたい方は、共同利用事務室まで電話でお問い合わせ下さい)。

7. 報告書の提出 研究会終了後 1 ヶ月以内に、プログラム及び参加者リストそれぞれの最終版、A4 用紙 2 ページ程度の所定の様式に則った報告書を上記共同利用事務室に提出して下さい。

2010年度

国際モレキュール型プログラム申請書

1) 研究テーマ

2) 実施計画 期間: ____年__月__日～____年__月__日
参加予定者数: _____人

3) 希望予算額
合計 _____万円
内訳の概算:

4) 研究代表者及び世話人

氏名 : _____
所属 : _____
身分 : _____
大学卒業後の主な経歴:

e-mail : _____
電話 : _____

5) コアとなる被招へい研究者

氏名 : _____
所属 : _____
身分 : _____
大学卒業後の主な経歴:

e-mail : _____
電話 : _____

6) 研究テーマの内容 (400字以上書いて下さい。)

年 月 日提出

国際モレキュール型プログラム報告書

研究課題:

共同研究メンバー(所属、滞在期間):

- 1.
 - 2.
 - 3.
- ...

報告者氏名:

所属(機関、部局):

身分:

電子メール:

成果報告(不足の場合は用紙を1枚追加して下さい。英文も可。)